

フロン分野の地球温暖化防止策に関する

シンポジウム

平成21年10月8日(木) 13:00 ~ 17:00

12:40より受付開始

現在、我が国の地球温暖化防止対策は、京都議定書目標達成計画のもと各種の対策や施策が講じられており、フロン分野では産業界の自主的な行動計画に基づく取組、フロン回収・破壊法に規定された回収・破壊等が実施されています。

そして、昨年より第一約束期間が始まりましたが、CO₂が増加している我が国の場合、代替フロン等3ガスの削減が目標達成に大きく影響する状況にあると言えます。すなわち、自主行動計画のフォローアップが行われ代替フロン等3ガスの目標の引き上げ等がなされたことから、既存の対策のみならず、インベントリの精度向上や見える化等の新たな取組も踏まえつつ、関係各主体が協力・連携し、代替フロン等3ガス対策を推進していくことが不可欠となっています。

一方、国際動向に目を向けてみると、今年開催の締約国会議で次期枠組の方向性が決まる予定であり、対象となる温室効果ガスを巡る議論への関心も高まっています。

以上のことから、代替フロン等3ガス削減のための産業界の自主的な取組を含め、フロン分野における各種取組の現状等を踏まえ、フロン分野による地球温暖化防止対策促進に資することを目的にシンポジウムを開催します。

プログラム（テーマ等は変更となる場合がございます）

13:00 ~ 13:05	開 会	山本貞一	社団法人産業と環境の会会長
13:05 ~ 13:55	基調講演	飛原英治	東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学専攻教授 生涯スポーツ健康科学研究センター長 「フロン分野における地球温暖化防止対策」
13:55 ~ 14:30	講 演	高木憲三	三井・デュボンフロロケミカル株式会社ガス営業部部長 「環境対応方製品の開発等」
14:30 ~ 14:40	休 憩		
14:40 ~ 15:15	講 演	吉良英司	西日本家電リサイクル株式会社代表取締役社長 「西日本家電リサイクルにおける回収・無害化等について」
15:15 ~ 15:50	講 演	清水 浩	JMD温暖化ガス削減株式会社プロジェクト部 「JMDにおけるフロンCDMプロジェクトについて」
15:50 ~ 16:25	講 演	山田輝希	経済産業省製造産業局オゾン層保護等推進室長 「フロン分野の施策動向」
16:25 ~ 16:35	休 憩		
16:35 ~ 16:55	質疑応答		
16:55 ~ 17:00	閉 会	浅賀健一	社団法人産業と環境の会専務理事

後援：(申請中) 経済産業省、環境省

協賛：(予定) (株) I H I、旭化成(株)、旭硝子(株)、味の素(株)、宇部興産(株)、王子製紙(株)、大阪ガス(株)、鹿島石油(株)、(株)カネカ、関西電力(株)、関西ペイント(株)、九州電力(株)、協和発酵キリン(株)、(株)クレハ、(株)神戸製鋼所、J F E スチール(株)、四国電力(株)、昭和シェル石油(株)、昭和電工(株)、新日鉱ホールディングス(株)、新日本製鐵(株)、新日本石油(株)、住友化学(株)、住友金属工業(株)、積水化学工業(株)、第一三共(株)、大日本印刷(株)、武田薬品工業(株)、中国電力(株)、中部電力(株)、電源開発(株)、東京ガス(株)、東京電力(株)、(株)東芝、東ソー(株)、東燃化学(株)、東燃ゼネラル石油(株)、東邦ガス(株)、東北電力(株)、DOWAホールディングス、(株)トクヤマ、トヨタ自動車(株)、日産自動車(株)、日新製鋼(株)、日本化薬(株)、日本製紙(株)、日本電気(株)、日本ペイント(株)、パナソニック(株)、(株)日立製作所、富士フイルム(株)、富士通(株)、北陸電力(株)、北海道電力(株)、本田技研工業(株)、三井化学(株)、三井金属鉱業(株)、三菱化学(株)、三菱自動車工業(株)、三菱重工(株)、三菱製紙(株)、横浜ゴム(株) (社名五十音順)

参加費無料(事前申込が必要です)

申込締切 9月18日(金)12:00

このシンポジウムは平成21年度公益信託地球環境保全フロン対策基金の助成を受けて開催します。

